

環境調査結果のお知らせ

令和2年10月21日午前9時から浦ノ内湾の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は水温が24.1～24.7℃、塩分が31.5～32.7、溶存酸素量が4.6～6.0 mg/Lでした。また、透明度は3.5～4.5mで、有害種のヘテロカプサ・サーキュリスカーマが確認されました。

水温と塩分(表1・2)

水温が24.1～24.7℃、塩分が31.5～32.7でした。

前回調査時(R2.9.9)と比較して、水温は全層で4.0～5.1℃低下しました。塩分は全層で0.7～5.6上昇しました。

溶存酸素量(表3)

溶存酸素量が4.6～6.0 mg/Lでした。

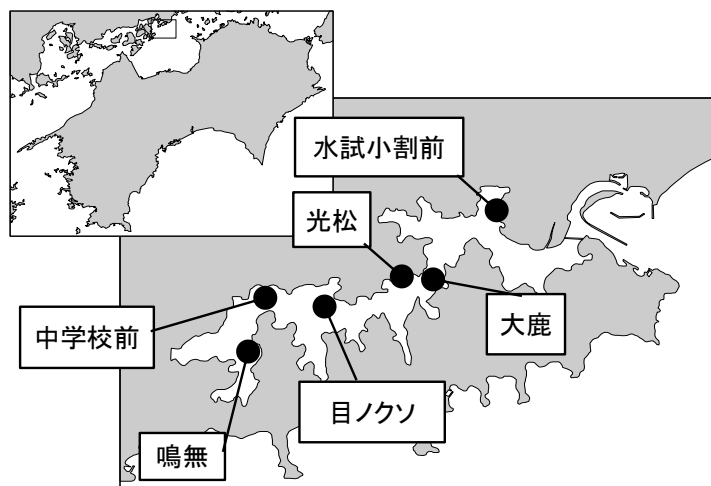
前回調査時(R2.9.9)と比較して、溶存酸素量は表層から2m層で3.2～4.0 mg/L低下し、5m層から底層で0.2～5.0 mg/L増加しました。

透明度・プランクトン(表4・5)

透明度は3.5～4.5mでした。

検鏡の結果、有害種のヘテロカプサ・サーキュリスカーマが確認されました。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均※	前回調査(9/9)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	24.3	24.3	24.3	24.3	24.2	24.3	28.3	▲ 4.0
2m	24.3	24.2	24.2	24.2	24.2	24.2	29.0	▲ 4.8
5m	24.3	24.3	24.2	24.2	24.1	24.2	29.2	▲ 5.0
10m	24.7	24.7	24.4	24.2	—	24.4	29.5	▲ 5.1
B-1m	24.5	24.4	24.3	24.2	24.2	24.3	29.3	▲ 5.0

表2 塩分

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均※	前回調査(9/9)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	31.5	31.5	31.6	31.6	32.1	31.6	26.0	5.6
2m	31.5	31.5	31.6	31.7	32.2	31.6	28.0	3.6
5m	31.5	31.6	31.6	31.8	32.6	31.7	30.0	1.7
10m	32.2	32.1	32.0	32.2	—	32.1	31.2	0.9
B-1m	32.2	32.3	32.3	32.3	32.7	32.3	31.6	0.7

表3 溶存酸素量(mg/L)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均※	前回調査(9/9)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	4.9	5.4	5.2	5.1	5.5	5.2	9.2	▲ 4.0
2m	4.9	5.3	5.1	5.1	5.4	5.2	8.4	▲ 3.2
5m	4.8	5.1	5.1	5.1	5.7	5.1	4.9	0.2
10m	4.7	4.6	4.9	5.3	—	5.0	2.7	2.3
B-1m	4.8	4.9	5.2	5.4	6.0	5.2	0.2	5.0

※ 目ノクソ・光松・大鹿の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前
水深	13.2	15.7	18.1	17.8	10.4
透明度	3.5	4.2	4.2	4.5	3.5
前回(9/9)	2.2	2.2	2.2	2.5	2.3

表5 プランクトン(cells/mL)

		ヘテロカプサ・ サーキュリスカーマ	珪藻類
		中学校前	0m
	2m	0	2,400
	5m	0	2,550
	10m	0	3
	12m	0	50
目ノクソ	0m	0	1,550
	2m	1	2,700
	5m	1	1,660
	10m	0	300
	15m	0	200
光松	0m	0	1,350
	2m	0	1,250
	5m	0	1,550
	10m	0	600
	17m	0	300

		ヘテロカプ サ・サーキュ ラリスカーマ	珪藻類
		大鹿	0m
	2m	0	1,300
	5m	0	800
	10m	0	220
	16m	0	550
水試 小割前	0m	0	1,100
	2m	0	160
	5m	0	140
	9m	0	160
鳴無	2m	3	—